

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2025 年 4 月 1 日

都道府県知事 殿

病院名 徳島市民病院
開設者 徳島市長 遠藤 彰良

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・ 項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・ 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030954 臨床研修病院の名称： 徳島市民病院

記入日：西暦 2025年 4月 1日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。		030954		臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。		名称 徳島市民病院及び協力病院群 番号 030954501	
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。		フリガナ ミヤモト ユキ		役職 事務部総務管理課主事 (内線 2323) (直通電話 (088) 622—9323) e-mail : kanri@hosp.tokushima.tokushima.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)			
		氏名 (姓) (名) 宮本 勇氣					
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)		フリガナ トクシマシミンビョウイン 徳島市民病院					
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 (基幹型・協力型記入)		〒 770-0812 (徳島 都・道・府・県) 徳島市北常三島町2丁目34番地 電話：(088) 622—5121 (代表) F A X：(088) 622—5313 二次医療圏 の名称：徳島県東部保健医療圏					
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) (基幹型・協力型記入)		フリガナ エンドウ アキシ 遠藤 彰良 (徳島市)					
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) (基幹型・協力型記入)		〒 770-8571 (徳島 都・道・府・県) 徳島市幸町2丁目5番地 電話：(088) 622—5121 (代表) F A X：(088) 622—5313					
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)		フリガナ ナカノ シュンジ		姓 中野		名 俊次	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 (基幹型記入)		* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。					
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)		* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。					
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)		https://www.city-tokushima-hosp.jp/					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：030954
 臨床研修病院の名称：徳島市民病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤： 79 名、非常勤（常勤換算）： 2.3 名 計（常勤換算）：81.3 名、医療法による医師の標準員数：25.1 名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A－3 に記入	
10. 救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 2023 年 3 月 22 日、告示番号：第 3011 号	
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		1. 有 (249.5) m ² 0. 無	
	救急医療の実績		前年度の件数： 7,282 件（うち診療時間外： 4,836 件） 1 日平均件数： 20.0 件（うち診療時間外： 13.2 件） 救急車取扱件数： 3,405 件（うち診療時間外： 2,015 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師： 3 名、看護師及び准看護師： 2 名	
	指導を行う者の氏名等		* 別紙 4 に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系（ 1. 有 0. 無） 外科系（ 1. 有 0. 無） 小児科（ 1. 有 0. 無） その他（ 産婦人科 ）	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 307 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床	
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			* 別紙 2 に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度のの前年度分、研修医の数は報告年度のの前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度のの前年度分、研修医の数は届出年度のの次年度分及び次々年度分の想定を記入。	
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 10.0 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日	
14. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 371 件、異常分娩件数： 173 件	
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 0 回、今年度見込： 1 回 ※報告・届出病院の主催の	
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙 4 に記入 下に開催した回数を記入	
	剖検数		前年度実績： 0 件、今年度見込： 1 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 1. 有	0. 無 （ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		1. 有（単身用： 2 戸、世帯用： 2 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室		1. 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 97.420 ） m ²	
	医学図書数		国内図書： 650 冊、国外図書： 180 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 25 種類、国外雑誌： 14 種類	
	図書室の利用可能時間		00：00 ～ 24：00 24 時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース（ 1. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（ 1. 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ 00：00 ～ 24：00 ）24 時間表記	
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（ 1. 有 0. 無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030954

臨床研修病院の名称： 徳島市民病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職		フリガナ カノ シュンジ		
			氏名(姓) 中野		(名) 俊次
			役職 院長		
	診療に関する諸記録の管理方法		1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間		(20) 年間保存		
	診療録の保存方法		1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況		1. 有 (2 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。		
	安全管理部門の設置状況		職員: 専任 (1) 名、兼任 (1) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 (1) 医療事故報告書受理、医療事故調査(委員会開催・報告書作成等) (2) 安全対策管理、研修主導 (3) 事例共有		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等: フリガナ 井出 ヒロフミ		
			氏名(姓) 井出		(名) 普丈
			役職 医事経営課長補佐／総合相談室長		
			対応時間 (8:30 ~ 17:00) 24時間表記		
			患者相談窓口に係る規約の有無: 1. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		1. 有 0. 無 指針の主な内容: 医療安全管理の基本的考え方、組織、事故報告、事故の対策、予防策など		
		医療に係る安全管理委員会の開催状況		年 (12) 回 活動の主な内容: アクシデント・インシデントレポートの分析結果・対応策の審議、職員への周知、院内体制の整備など	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年 (2) 回 研修の主な内容: ・災害発生時の対応とBCP ・個人情報保護 ・暴言、暴力対応 ・救命救急対応 等		
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備: 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 医療事故報告書の改訂 医療安全内部監査の実施	
	20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		修了: 9 名 中断: 0 名		
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)			前々年度	前年度	当該年度
		1 年	7	5	7
		2 年	5	9	5
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出		許可病床数 (307) 床÷10＝ (30) 名		
	患者数から算出		年間入院患者数 (8,561) 人÷100＝ (85) 名		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		1. 精神保健福祉士: 0 名(常勤: 0 名、非常勤: 0 名)			
		2. 作業療法士: 4 名(常勤: 4 名、非常勤: 名)			
		3. 臨床心理技術者: 1 名(常勤: 1 名、非常勤: 名)			
		9. その他の精神科技術職員: _____0 名(常勤: 0 名、非常勤: 0 名)			
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入)		1. 有 (評価実施機関名: (年 月 日)) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：030954
 臨床研修病院の名称：徳島市民病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※		
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			＊ 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。	
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名	
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ～ 18 時 30 分)	
			病児保育 (1. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 0. 無)	
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)	
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)	
			その他の補助 (具体的に :)	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)	
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()	
研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無		
各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (ハラスメント苦情相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無		
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。				
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：徳島市民病院卒後臨床研修プログラム プログラム番号：030954501	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 7 名、2 年次： 7 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ ミヤモト ユキ 氏名 (姓) (名) 宮本 勇氣 所属 役職 事務部総務管理課 主事	
			電話：(088) 622—9323 F A X：(088) 622—5313	
			e-mail：kanri@hosp.tokushima.tokushima.jp	
			URL：https://www.city-tokushima-hosp.jp/	
			住所 〒 7 7 0 - 0 8 1 2 (徳島 都・道・府・県) 徳島市北常三島町 2 丁目 3 4 番地	
	資料請求先		担当部門 担当者氏名 フリガナ ミヤモト ユキ 姓 宮本 名 勇氣	
			電話：(088) 622—9323 F A X：(088) 622—5313	
			e-mail：kanri@hosp.tokushima.tokushima.jp	
			URL：https://www.city-tokushima-hosp.jp/	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 030954 臨床研修病院の名称： 徳島市民病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法	1. 公募 2. その他（具体的に： ）	
	応募必要書類 （複数選択可）	1. 履歴書、2. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に： ）	
	選考方法 （複数選択可）	1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： ）	
	募集及び選考の時期	募集時期： 6 月 1 日頃から 選考時期： 8 月 20 日頃から	
	マッチング利用の有無	1. 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）		概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日：西暦2024年4月1日）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入		（プログラム責任者） フリガナ キシ フミコ	
		氏名（姓） 岸	氏名（名） 史子
		所属 徳島市民病院	役職 副院長
		（副プログラム責任者） 1. 有（ 名） 0. 無	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム		1. 有（ ・EPOC ・その他（ ） ） 0. 無	
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）		西暦2025年 4 月 1 日	
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 363,024 円 ） 賞与／年（ 988,720 円 ）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 373,348 円 ） 賞与／年（ 1,567,566 円 ）
		時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間（ 8：30 ～ 17：00 ）24時間表記 休憩時間（ 11：00～14：00 の間に45分 ）	
		時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇（1年次： 12 日、2年次： 12 日） 夏季休暇（ 1. 有 0. 無 ） 年末年始（ 1. 有 0. 無 ） その他休暇（具体的に：忌引、結婚休暇、妊娠婦検診休暇等 ）	
		当直 回数（約 4 回／月）	
	研修医の宿舍（再掲）	1. 有（単身用： 2 戸、世帯用： 2 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室（再掲）	1. 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険（徳島県市町村職員共済組合）	
		公的年金保険（厚生年金保険）	
		労働者災害補償保険法の適用（ 1. 有 0. 無 ）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（ 1. 有 0. 無 ）	
雇用保険（ 1. 有 0. 無 ）			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：
 臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年 2 回） その他（肝炎ウイルス検査、風疹・麻疹・水痘・ムンプス検査、ツベルクリン反応検査）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無（1. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7 時 30 分 ～ 18 時 30 分）
			病児保育（1. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 0. 無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 0. 無）
			その他の補助（具体的に：）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所（1. 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 0. 無）
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（ ）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（ ハラスメント苦情相談窓口 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）			1. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）			* 様式 A-6 に記入

※欄は、記入しないこと。

（記入要領）

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

- （1）「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- （2）「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。
- （3）「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

- （4）「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- （5）「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- （6）当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15 「救急医療の提供の実績」欄について

- （1）「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。
- （2）「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- （3）「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- （4）「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、全ての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- （5）「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- （6）「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- （7）「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1 \div 2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（C P C）の実施状況」欄について
- （１）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したC P Cの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
- （２）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- （３）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「１．有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「０．無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （１）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「０．無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「０円」と記入すること。）。
- （２）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「０．無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （１）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「１．有」に○をつけ、利用できない場合には「０．無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- （２）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- （１）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「１．中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「２．各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- （２）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「１．文書」、電子媒体により保存している場合には「２．電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （１）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「１．有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「０．無」に○をつけること。
- （２）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- （３）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「１．有」に○をつけ、有さない場合には「０．無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で１年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （１）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「１．有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「０．無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「１．可」に○をし、預けることができない場合は「０．不可」に○をすること。
- （２）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- （３）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。
- （４）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（１）～（３）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
- （５）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。「１．有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。
- （６）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「１．有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている１年次及び２年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

- （１）「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「１．公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- （２）「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- （３）「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- （４）「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- （５）「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「１．有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「０．無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

- （１）「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、２に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、１に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、２に○をつけること。
- （２）「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、１年次及び２年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「１．有」に、支給しない場合には「０．無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- （３）「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「１．有」に、ない場合には「０．無」に○をつけること。
- （４）「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、１年次及び２年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
- （５）「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- （６）「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- （７）「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- （８）「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- （９）「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 徳島市民病院（ 徳島県 ）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
徳島県	東部I	徳島市民病院 (病院施設番号:030954)		徳島県	東部		徳島大学病院 (病院施設番号:030662)		徳島県	東部		医療法人若菜会近藤内科病院 (病院施設番号:033165)		徳島市民病院卒後臨床研修プログラム	7
				徳島県	東部		徳島健生病院 (病院施設番号:030848)		徳島県	東部		国民健康保険勝浦病院 (病院施設番号:033162)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		医療法人なぎさ会沖の洲病院 (病院施設番号:033168)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		医療法人かわせみ虹の橋葵ホスピタル (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		医療法人徳島往診クリニック (病院施設番号:096905)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		医療法人豊山会豊田内科 (病院施設番号:096906)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		医療法人三成会水の都記念病院 (病院施設番号:031957)			
							(病院施設番号:)		徳島県	南部		美波町国民健康保険美波病院 (病院施設番号:056609)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		かさまつ在宅クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		徳島県	東部		イツモスマイルクリニック (病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。
医師不足地域における地域医療研修を行うため

- ※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 徳島市民病院（ 徳島県 ）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
							(病院施設番号：)		徳島県	東部		TAOKAこころの医療センター (病院施設番号:031954)			
							(病院施設番号：)		徳島県	東部		医療法人久仁会鳴門山上病院 (病院施設番号:035094)			
							(病院施設番号：)		徳島県	西部		三野病院 (病院施設番号:035071)			
							(病院施設番号：)		徳島県	西部		つるぎ町立半田病院 (病院施設番号:031966)			
							(病院施設番号：)		徳島県	東部		一般社団法人 徳島市医師会 (病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

医師不足地域における地域医療研修を行うため

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する**全ての**基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係る**全ての**研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2024 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030954

臨床研修病院の名称：徳島市民病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ナカノ シュンジ		徳島市民病院	院長	※臨床研修管理委員長 臨床研修指導医（指導医）
姓 中野	名 俊次			
フリガナ キシ フミコ		徳島市民病院	副院長 （臨床教育センター長）	※プログラム責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 岸	名 史子			
フリガナ ハシモト トシヒロ		徳島市民病院	内科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 橋本	名 年弘			
フリガナ ヒノ ナオキ		徳島市民病院	副院長兼外科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 日野	名 直樹			
フリガナ ミヤモト タダシ		徳島市民病院	救急室総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
宮本	理司			
フリガナ ノザキ ジュンペイ		徳島市民病院	麻酔科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 野崎	名 淳平			
フリガナ フクイ リジン		徳島市民病院	産婦人科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 福井	名 理仁			
フリガナ キシ アキコ		徳島市民病院	小児科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 岸	名 揚子			
フリガナ キノウチ トモヤ		徳島市民病院	脳神経外科診療部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 木内	名 智也			
フリガナ ゴトウ トモヒロ		徳島市民病院	整形外科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 後東	名 知宏			
フリガナ フクモリ トモハル		徳島市民病院	副院長兼泌尿器科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 福森	名 知治			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2024 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030954

臨床研修病院の名称：徳島市民病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ タムラ コウイチ		徳島市民病院	副院長兼耳鼻咽喉科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 田村	名 公一			
フリガナ ニシノ マキ		徳島市民病院	眼科診療部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 西野	名 真紀			
フリガナ イクシマ ヨウコ		徳島市民病院	放射線科総括部長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 生島	名 葉子			
フリガナ ノダ トシノリ		徳島市民病院	皮膚科主任医長	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 野田	名 利紀			
フリガナ カネムラ ヒロフミ		徳島市民病院	外科診療部長 （臨床教育副センター長）	臨床研修指導医（指導医）
姓 金村	名 普史			
フリガナ ツダ メグミ		徳島市民病院	泌尿器科主任医長	臨床研修指導医（指導医）
姓 津田	名 恵			
フリガナ ホリグチ ヒデヒサ		徳島市民病院	病理診断科総括部長 （臨床教育副センター長）	※臨床研修実施責任者 臨床研修指導医（指導医）
姓 堀口	名 英久			
フリガナ カドワキ ムネユキ		徳島大学病院卒後臨床研修センター	副センター長	臨床研修実施責任者
姓 門田	名 宗之			
フリガナ イマイ マサオ		徳島健生病院	内科科長	臨床研修実施責任者
姓 今井	名 正雄			
フリガナ アラセ トモコ		医療法人若葉会近藤内科病院	緩和ケア病棟長	臨床研修実施責任者
姓 荒瀬	名 友子			
フリガナ カシハラ シゲル		国民健康保険勝浦病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 榎原	名 茂			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2024 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030954

臨床研修病院の名称：徳島市民病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ニキ リョウスケ		医療法人なぎさ会沖の洲病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 仁木	名 亮介			
フリガナ スギモト ジュンコ		医療法人かわせみ 虹の橋葵ホスピタル	院長	臨床研修実施責任者
姓 杉本	名 順子			
フリガナ ヨシダ ダイスケ		医療法人徳島往診クリニック	院長	臨床研修実施責任者
姓 吉田	名 大介			
フリガナ トヨタ ケンジ		医療法人豊山会豊田内科 一般社団法人徳島市医師会	院長 常任理事	臨床研修実施責任者
姓 豊田	名 健二			
フリガナ ササキ カツヤ		医療法人三成会水の都記念病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 佐々木	名 克哉			
フリガナ ホンダ ソウイチ		美波町国民健康保険美波病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 本田	名 壮一			
フリガナ カサマツ テツジ		かさまつ在宅クリニック	院長	臨床研修実施責任者
姓 笠松	名 哲司			
フリガナ オカ ノブアキ		イツモスマイルクリニック	院長	臨床研修実施責任者
姓 岡	名 信晃			
フリガナ ハシモト ダイ		TAOKA こころの医療センター	院長	臨床研修実施責任者
姓 橋本	名 台			
フリガナ クニトモ カズフミ		医療法人久仁会鳴門山上病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 國友	名 一史			
フリガナ ミヤタ ジュンヤ		三好市国民健康保険市立三野病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 宮田	名 淳也			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2024 年度開催回数 2 回）

病院施設番号：030954 臨床研修病院の名称：徳島市民病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ナカゾノ マサヒコ		つるぎ町立半田病院	院長	臨床研修実施責任者
姓 中園	名 雅彦			
フリガナ マツムラ ケイイチロウ		医療法人康仁会松村内科胃腸科	医師	※外部委員
姓 松村	名 圭一郎			
フリガナ カトウ セイジ		徳島市財政部	財政部長	※外部委員
姓 加藤	名 誠治			
フリガナ ツツキ ダイスケ		徳島市民病院	薬剤部長	
姓 都築	名 大輔			
フリガナ タニザキ ヒロミ		徳島市民病院	看護部長	
姓 谷崎	名 宏美			
フリガナ アオキ ケイジ		徳島市民病院	事務長	
姓 青木	名 啓二			
フリガナ		徳島市民病院	初期臨床研修医の代表	
姓	名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称: 徳島市民病院

病院施設番号: 030954

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	(麻 酔 科 部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科								合 計
							産 科	婦 人 科		整 形 外 科	脳 神 経 外 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	眼 科	耳 咽 鼻 喉 科	放 射 線 科	病 理	
年間入院患者実数 (0内は救急件数又は分娩件数)	2,392	 (7,282)	1,221	0	559	1,152 (544)				1,788	340	21	632	51	405	0	0	8,561
年間新外来患者数	3,562		1,136	0	611	1,079			3	2,547	698	232	511	130	829	328	0	11,666
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	135.5 (243)	 (366)	59.3 (243)		13.8 (243)	38.7 (243)			2.1 (243)	58.8 (243)	21.9 (243)	7.9 (243)	45.0 (243)	14.3 (243)	20.0 (243)	21.0 (243)	0.0	
平均在院日数	11.9		8.8	0.0	4.6	6.6				13.4	14.8	8.2	7.8	1.2	6.1	0.0	0.0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医数)	17.1 (12)	1 (1)	10.6 (8)	5 (3)	3 (2)	6 (2)			1 (1)	7 (5)	3 (3)	1 (1)	3 (2)	1 (1)	3 (2)	4.6 (4)	2 (1)	68.3 (48)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(2024年度分)								臨床研修病院の名称:徳島市民病院						
								病院施設番号: 030954						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島市民病院	内科	7	5	3	3	3	4	2	2	3	2	5	5	5
徳島大学病院	内科	0	0	0	0	0	0	2	2	3	1	0	1	1
	内科合計	7	5	3	3	3	4	4	4	6	3	5	6	6
徳島市民病院	救急	2	0	2	2	2	2	3	1	0	2	0	0	0
徳島大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島健生病院	救急	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	救急合計	2	0	2	2	3	3	3	1	0	2	0	0	0
徳島市民病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域医療合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島市民病院	外科	0	2	2	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1
徳島大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	外科合計	0	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	麻酔科	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
徳島大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科合計	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
徳島市民病院	小児科	1	2	1	1	2	1	1	2	2	2	2	2	2
徳島大学病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島健生病院	小児科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	小児科合計	1	2	1	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2
徳島市民病院	産婦人科	2	2	1	0	1	2	1	1	1	2	0	1	1
徳島大学病院	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	産婦人科合計	2	2	1	0	1	2	1	1	1	2	1	1	1
徳島市民病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	精神科合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合計	12	12	10	9	10	11	11	9	10	10	10	11	11

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数(研修期間4週について1人とすること)を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(2025年度分)								臨床研修病院の名称:徳島市民病院						
								病院施設番号: 030954						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島市民病院	内科	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5
徳島大学病院	内科	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0
	内科合計	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	5	5	5
徳島市民病院	救急	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1
徳島大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
徳島健生病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
	救急合計	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1	1
徳島市民病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域医療合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島市民病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島健生病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1
徳島市民病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	精神科合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合計	10	10	10	10	10	10	13	13	13	13	11	10	10

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数(研修期間4週について1人とすること)を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(2026年度分)								臨床研修病院の名称:徳島市民病院						
								病院施設番号: 030954						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島市民病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
徳島大学病院	内科	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0
	内科合計	5	5	5	5	5	5	7	7	7	7	5	5	5
徳島市民病院	救急	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
徳島健生病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
	救急合計	1	1	1	1	1	1	2	2	1	3	3	1	1
徳島市民病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域医療合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島市民病院	外科	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外科合計	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島健生病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1
徳島市民病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	精神科合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合計	10	10	10	10	10	10	13	13	13	14	12	10	10

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数(研修期間4週について1人とすること)を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している大学病院については病院施設番号を記入してください。

(2027年度分)								臨床研修病院の名称:徳島市民病院						
								病院施設番号: 030954						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
徳島市民病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
徳島大学病院	内科	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0
	内科合計	5	5	5	5	5	5	7	7	7	7	5	5	5
徳島市民病院	救急	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
徳島健生病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
	救急合計	1	1	1	1	1	1	2	2	1	3	3	1	1
徳島市民病院	地域医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域医療合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島市民病院	外科	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外科合計	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島健生病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1
徳島市民病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島大学病院	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	産婦人科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
徳島市民病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	精神科合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合計	10	10	10	10	10	10	13	13	13	14	12	10	10

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数(研修期間4週について1人とすること)を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

25. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：

病院施設番号：030954

臨床研修病院の名称：徳島市民病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：徳島市民病院および協力病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	徳島市民病院卒後臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	徳島大学病院及び臨床研修協力施設と協力して臨床研修を行う。内科24週、救急部門12週（うち8週は麻酔科4週、2年次の当直勤務4週を換算）、外科8週、小児科8週、産婦人科8週、精神科4週、一般外来4週及び地域医療4週を必修とし、残りは選択必修科及び選択科の研修を計36週行う。地域医療研修では、県内で在宅医療を行っている診療所などで研修を行う。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を涵養し、将来の専門性に関わらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるように、プライマリーケアの基本的な診療能力を身につけることを目的とする。				
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
必修科目・分野	内科	030954	徳島市民病院	24週	4週
		030662	徳島大学病院		
	救急部門	030954	徳島市民病院	12週	
	地域医療	033165	医療法人若葉会近藤内科病院	4週	一般外来 2週 在宅診療 2週
		033162	国民健康保険勝浦病院		
		033168	医療法人なぎさ会沖の洲病院		
		096905	医療法人徳島往診クリニック		
		096906	医療法人豊山会豊田内科		
		031957	医療法人三成会水の都記念病院		
		056609	美波町国民健康保険美波病院		
			かさまつ在宅クリニック		
			イツモスマイルクリニック		
		031954	TAOKA こころの医療センター		
		035094	医療法人久仁会鳴門山上病院		
		035071	三好市国民健康保険市立三野病院		
		031966	つるぎ町立半田病院		
	一般社団法人 徳島市医師会				
外科	030954	徳島市民病院	8週	4週	

			030662	徳島大学病院		
		<u>小児科</u>	030954	徳島市民病院	<u>8 週</u>	<u>4 週</u>
			030662	徳島大学病院		
		<u>産婦人科</u>	030954	徳島市民病院	<u>8 週</u>	
			030662	徳島大学病院		
	<u>精神科</u>		030662	徳島大学病院	<u>4 週</u>	
			066717	医療法人かわせみ 虹の橋葵ホルピタル		
			031954	TAOKA こころの医療センター		
		<u>一般外来</u>	030954	徳島市民病院	<u>4 週</u>	
			030662	徳島大学病院		
	病院で 定めた 必修 科目	<u>麻酔科</u>	030954	徳島市民病院	<u>4 週</u>	<u>週</u>
			030662	徳島大学病院		
	選択 科目	<u>内科</u>	030954	徳島市民病院	<u>3 6 週</u>	
			030662	徳島大学病院		
		<u>外科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
			030848	徳島健生病院		
		<u>脳神経外科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>整形外科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>小児科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>産婦人科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>眼科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>放射線科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>皮膚科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>泌尿器科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>麻酔科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>耳鼻咽喉科</u>	030954	徳島市民病院		
			030662	徳島大学病院		
		<u>病理診断科</u>	030954	徳島市民病院		

		030662	徳島大学病院		
	形成外科・美容外科	030662	徳島大学病院		
	リハビリテーション科	030662	徳島大学病院		
	脳卒中センター	030662	徳島大学病院		
	超音波センター	030662	徳島大学病院		
	救急集中治療科	030662	徳島大学病院		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低56週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・4週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約20回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること
臨床病理検討会（CPC）研修は、主に徳島市民病院で行う。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号 は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号：	臨床研修病院の名称：
	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

[illegible]

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030954

別紙4
臨床研修病院の名称: 徳島市民病院(No.1)

担当分野	職員番号	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
								番号	年月日		
内科	102056	岸 史子	徳島市民病院	副院長	33	○	日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本救急医学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本がん治療認定機構認定医、日本消化管学会専門医・指導医、平成20年度指導医講習会受講済、令和2年度プログラム責任者養成講習会受講済	344666	1992年5月18日	030954501	1、4(030954401)
内科	107850	橋本 年弘	徳島市民病院	総括部長	33	○	日本内科学会総合内科専門医、日本血液学会認定血液専門医・指導医、日本がん治療認定機構がん治療認定医、平成22年度指導医講習会受講済、令和3年度プログラム責任者養成講習会受講済	344430	1992年5月15日	030954501	3、4(030954501)
内科	107851	河野 智仁	徳島市民病院	診療部長	30	○	日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、平成22年度指導医講習会受講済	373400	1995年5月10日	030954501	4(030954501)
内科	116835	福野 天	徳島市民病院	診療部長	30	○	日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本肝臓学会専門医・指導医、日本がん治療認定医、平成29年度指導医講習会受講済	373404	1995年5月10日	030954501	4(030954501)
内科	114820	竹内 恭子	徳島市民病院	診療部長	28	○	日本内科学会総合内科専門医、日本血液学会認定血液専門医・指導医、日本感染症学会認定ICD、平成22年度指導医講習会受講済	385171	1997年4月24日	030954501	4(030954501)
内科	118816	長谷 加容子	徳島市民病院	診療部長	27	○	日本内科学会総合内科専門医、日本リウマチ学会専門医・指導医、徳島大学医学部臨床教授、日本感染症学会認定ICD、平成25年度指導医講習会受講済	394292	1998年4月30日	030954501	4(030954501)
内科	110834	井野口 卓	徳島市民病院	診療部長	26	○	日本内科学会認定総合内科専門医、日本内分秘学会内分泌・代謝専門医、平成18年度指導医講習会受講済	403459	1999年5月10日	030954501	4(030954501)
内科	121817	手塚 敏史	徳島市民病院	主任医長	23	○	日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本アレルギー学会アレルギー専門医、平成26年度指導医講習会受講済	427327	2002年5月13日	030954501	4(030954501)
内科	119836	坂東 左知子	徳島市民病院	主任医長	17	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本不整脈心電学会不整脈専門医、令和5年度指導医講習会受講済	471613	2008年4月14日	030954501	4(030954501)
内科	119826	岩佐 昌美	徳島市民病院	主任医長	15	○	日本内科学会総合内科専門医、日本血液学会認定血液専門医・指導医、令和3年度指導医講習会受講済	489113	2010年4月30日	030954501	4(030954501)
内科	124830	檉原 孝典	徳島市民病院	主任医長	11	○	日本内科学会認定医、日本消化器病学会専門医、日本内消化器内視鏡学会専門医、令和4年度指導医講習会受講済	523943	2015年3月25日	030954501	4(030954501)
内科	124831	芳川 明奈	徳島市民病院	主任医長	11	×	日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会認定消化器病専門医、日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医	523952	2015年3月25日	030954501	

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号： 030954

別紙4
臨床研修病院の名称： 徳島市民病院(No.2)

担当分野	職員番号	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
								番号	年月日		
内科	86025	渡辺 滋夫	徳島市民病院	医師	45	○	日本内科学会総合内科専門医、平成18年度指導医講習会受講済、平成20年度プログラム責任者養成講習会受講済	251133	1980年5月26日	030954501	4(030954501)
内科	218040	岸 潤	徳島市民病院	医師	29	×	日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医、日本リウマチ学会専門医・指導医	380899	1996年5月7日	030954501	
内科	215016	小島 今日子	徳島市民病院	医師	20	×	日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、日本呼吸器内視鏡学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医	448072	2005年4月8日	030954501	
外科	103046	日野 直樹	徳島市民病院	副院長	36	○	日本外科学会専門医・指導医、マンモグラフィ読影医(A)、日本がん治療認定医、日本乳癌学会専門医・指導医、日本乳癌学会評議員、日本乳癌検診学会評議員、徳島大学医学部臨床教授、平成19年度指導医講習会受講済	320197	1989年5月22日	030954501	3、4(030954501)
外科	123819	尾形 頼彦	徳島市民病院	診療部長	29	○	日本外科学会指導医・専門医・認定医、日本消化器外科学会指導医・専門医、日本内視鏡外科学会技術認定医(消化器・一般外科 胃)、日本消化器病学会指導医・専門医、日本がん治療認定医機構認定医、平成18年度指導医講習会受講済	380897	1996年5月7日	030954501	4(030954501)
外科	123820	渡邊 貴紀	徳島市民病院	診療部長	29	○	日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、消化器がん治療認定医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、日本遺伝性腫瘍学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本医師会認定産業医、麻酔科標榜医、DMAT隊員、平成26年度指導医講習会受講済	377744	1996年4月25日	030954501	4(030954501)
外科	119828	金村 普史	徳島市民病院	診療部長	27	○	日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本肝胆膵外科学会高度技能専門医、日本肝臓学会専門医、日本がん治療認定医機構認定医、令和元年度指導医講習会受講済	394287	1998年4月30日	030954501	4(030954501)
外科	116823	小笠原 卓	徳島市民病院	診療部長	25	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本消化器病学会消化器病専門医、日本内視鏡外科学会技術認定医(甲状腺)、日本内分泌外科学会専門医、平成26年度指導医講習会受講済	409750	2000年5月1日	030954501	4(030954501)
外科	116824	宇山 攻	徳島市民病院	診療部長	24	○	外科学会専門医・指導医、呼吸器外科学会専門医・評議員・胸腔鏡安全技術認定医、日本内視鏡学会技術認定医(呼吸器外科)、ロボット支援手術術者資格(呼吸器外科)、気管支鏡専門医、消化器外科専門医・指導医、がん治療認定医、平成29年度指導医講習会受講済	415513	2001年5月7日	030954501	4(030954501)
外科	123821	澤田 徹	徳島市民病院	主任医長	19	○	日本外科学会専門医、日本呼吸器外科学会専門医、胸腔鏡安全技術認定医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本乳癌学会乳腺認定医、肺がんCT検診認定医、マンモグラフィ読影医、令和4年度指導医講習会受講済	455539	2006年4月10日	030954501	4(030954501)
外科	115821	近藤 愛貴美	徳島市民病院	主任医長	15	×	日本外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、麻酔科標榜医	484635	2010年4月6日	030954501	
外科	125822	住友 弘幸	徳島市民病院	主任医長	14	○	日本外科学会専門医、日本呼吸器外科学会専門医、令和元年度指導医講習会受講済	500303	2012年3月26日	030954501	4(030954501)

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030954

別紙4
臨床研修病院の名称: 徳島市民病院(No.3)

担当分野	職員番号	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
								番号	年月日		
外科	113813	西庄 文	徳島市民病院	主任医長	17	×	日本内科学会認定内科医、マンモグラフィ読影医(A評価)、乳腺超音波検査A評価、日本乳癌学会専門医、日本がん治療認定機構がん治療認定医	473399	2008年4月18日	030954501	
救急 脳神経外科	113821	宮本 理司	徳島市民病院	総括部長 診療部長	32	○	日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医・指導医、日本がん治療認定機構がん治療認定医、平成27年度指導医講習会受講済	353878	1993年4月30日	030954501	3、4(030954501)
脳神経外科	117814	木内 智也	徳島市民病院	総括部長	25	○	日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医・指導医、日本脳神経血管内治療学会専門医、平成29年度指導医講習会受講済	413520	2000年5月26日	030954501	3、4(030954501)
脳神経外科	110832	宇山 慎一	徳島市民病院	診療部長	30	○	日本脳神経外科学会専門医、平成29年度指導医講習会受講済	370907	1995年4月28日	030954501	4(030954501)
脳神経外科	111818	上田 博弓	徳島市民病院	医師	42	○	日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本脳神経血管内治療学会専門医、平成20年度指導医講習会受講済	273025	1983年5月23日	030954501	4(030954501)
整形外科	108819	中野 俊次	徳島市民病院	院長	38	○	日本整形外科学会専門医、日本人工関節学会評議員、日本リウマチ学会指導医・評議員、徳島大学医学部臨床教授、平成21年度指導医講習会受講済	304280	1987年5月20日	030954501	4(030954501)
整形外科	122818	後東 知宏	徳島市民病院	総括部長	24	○	日本整形外科学会専門医、日本人工関節学会認定医・評議員、日本股関節学会評議員、中部整形災害外科学会評議員、平成27年度指導医講習会受講済	417892	2001年5月11日	030954501	3、4(030954501)
整形外科	118821	佐藤 亮祐	徳島市民病院	主任医長	22	○	日本整形外科学会専門医、日本体育協会公認スポーツドクター、日本手外科学会専門医、令和3年度指導医講習会受講済	435173	2003年5月9日	030954501	4(030954501)
整形外科	124827	高井 通宏	徳島市民病院	主任医長	17	○	日本整形外科学会専門医、令和3年度指導医講習会受講済	471610	2008年4月14日	030954501	4(030954501)
整形外科	123827	大道 泰之	徳島市民病院	主任医長	13	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医、令和5年度指導医養成講習会受講済	500321	2012年3月26日	030954501	4(030954501)
整形外科	125823	中山 祐作	徳島市民病院	医長	9	×	日本整形外科学会専門医	530713	2016年3月23日	030954501	
小児科	108817	岸 揚子	徳島市民病院	総括部長	27	○	日本小児科学会小児科専門医、令和3年度指導医講習会受講済	397099	1998年5月11日	030954501	3、4(030954401)

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030954

 別紙4
 臨床研修病院の名称: 徳島市民病院(No.4)

担当分野	職員番号	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
								番号	年月日		
小児科	123822	郷司 彩	徳島市民病院	主任医長	19	×	日本小児科学会専門医・指導医、日本小児神経専門医(評議員)、日本臨床遺伝専門医(評議員)、アジア大洋州小児神経学会	457873	2006年4月14日	030954501	
小児科	123826	市原 裕子	徳島市民病院	主任医長	15	○	日本小児科学会専門医・指導医、日本周産期・新生児学会新生児専門医、新生児蘇生法インストラクター、令和元年度指導医養成講習会受講済	486397	2010年4月16日	030954501	4(030954501)
産婦人科	112816	山本 哲史	徳島市民病院	総括部長	33	○	日本産科婦人科学会専門医、日本女性医学学会代議員、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本産婦人科内視鏡学会技術認定医、女性ヘルスケア専門医、徳島大学臨床准教授、平成20年度指導医講習会受講済、平成23年度プログラム責任者養成講習会受講済	344436	1992年5月15日	030954501	3、4(030954501)
産婦人科	123823	立花 綾香	徳島市民病院	主任医長	14	×	日本産科婦人科学会専門医・指導医	492826	2011年3月25日	030954501	
産婦人科	122813	柳原 里江	徳島市民病院	主任医長	13	×	日本産婦人科学会産婦人科専門医・指導医、日本産婦人科学会生殖医療専門医、日本内分科学会内分泌代謝専門医	500315	2012年3月26日	030954501	
産婦人科	124821	片山 幸子	徳島市民病院	医長	8	×	日本産婦人科学会専門医	540066	2017年3月23日	030954501	
産婦人科	115818	古本 博孝	徳島市民病院	医師	43	○	日本婦人科腫瘍学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本臨床細胞学会細胞診専門医、日本産科婦人科学会専門医、徳島大学産婦人科臨床教授、平成25年度指導医講習会受講済	267668	1982年5月31日	030954501	4(030954501)
耳鼻咽喉科	112820	田村 公一	徳島市民病院	副院長	40	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本気管食道科学会専門医、がん治療認定医、頭頸部がん専門医、日本医師会認定産業医、厚生労働省補聴器適合判定医師、厚生労働省音声言語機能等判定医師、徳島大学医学部臨床教授、平成19年度指導医講習会受講済、平成27年度プログラム責任者養成講習会受講済	288736	1985年5月20日	030954501	3、4(030954501)
耳鼻咽喉科	124826	藤本 知佐	徳島市民病院	診療部長	25	○	耳鼻咽喉科専門医・指導医、補聴器適合判定医、音声言語機能等判定医師、平成27年度指導医講習会受講済	409732	2000年5月1日	030954501	4(030954501)
耳鼻咽喉科	122814	山下 貴央	徳島市民病院	医長	8	×	厚生労働省主催音声言語機能判定医師、日本内科学会主催JMECC RRS対応修了	541300	2017年3月24日	030954501	4(030954501)
リハビリテーション科	117816	江西 哲也	徳島市民病院	主任医長	23	○	日本リハビリテーション医学会指導責任者・専門医、日本整形外科学会専門医、日本体育協会公認スポーツドクター、日本整形外科学会脊椎脊髄病医、平成30年度指導医講習会受講済	428492	2002年5月14日	030954501	4(030954501)
眼科	118833	西野 真紀	徳島市民病院	診療部長	27	○	日本眼科学会眼科専門医、令和元年度指導医講習会受講済	394273	1998年4月30日	030954501	3、4(030954501)

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030954

別紙4
臨床研修病院の名称: 徳島市民病院(No.5)

担当分野	職員番号	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
								番号	年月日		
放射線科	101062	生島 葉子	徳島市民病院	総括部長	36	○	日本医学放射線学会画像診断専門医・指導医、マンモグラフィ読影認定医、乳腺超音波検査認定医、日本乳癌学会認定医、平成21年度指導医講習会受講済	320213	1989年5月22日	030954501	3、4(030954501)
放射線科	120819	古谷 俊介	徳島市民病院	診療部長	26	○	日本医学放射線学会放射線治療専門医、日本医学放射線学会研修指導医、日本放射線腫瘍学会認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、検診マンモグラフィ読影認定医、平成29年度指導医講習会受講済	403647	1999年5月10日	030954501	4(030954501)
放射線科	121826	岩本 誠司	徳島市民病院	診療部長	24	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本医学放射線学会研修指導医、日本IVR学会IVR専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、肺がんCT検診認定機構肺がんCT検診認定医、徳島大学医学部臨床教授、令和4年度指導医講習会受講済	417899	2001年5月11日	030954501	4(030954501)
放射線科	92064	仁木 孝明	徳島市民病院	医師	43	×		269362	1982年6月10日	030954501	
放射線科	101061	神原 康夫	徳島市民病院	医師	42	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本医師会認定産業医、平成20年度指導医講習会受講済	273040	1983年5月23日	030954501	4(030954501)
皮膚科	116828	野田 利紀	徳島市民病院	診療部長	24	○	日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、Ackerman Memorial Sapporo Institute For Dermatopathology、Online Training Course In Dermatopathology(修了)、Online Training Course In Histopathologic Diagnosis Of Adnexal Epithelial Neoplasms(修了)、平成23年度指導医講習会受講済	417881	2001年5月11日	030954501	3、4(030954501)
泌尿器科	119834	福森 知治	徳島市民病院	副院長	34	○	日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本泌尿器内視鏡学会評議員、日本泌尿器腹腔鏡技術認定医、泌尿器ロボット支援手術ブロッカー、日本内視鏡外科学会技術認定医、日本透析医学会専門医、日本性機能学会専門医、徳島大学医学部臨床教授、平成18年度指導医講習会受講済	336065	1991年5月16日	030954501	3、4(030954501)
泌尿器科	118826	木内 慎一郎	徳島市民病院	診療部長	26	○	日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、令和元年度指導医講習会受講済	405518	1999年5月13日	030954501	4(030954501)
泌尿器科	125826	宇都宮 聖也	徳島市民病院	主任医長	11	×	日本泌尿器科学会専門医	517084	2014年3月26日	030954501	4(030954501)
麻酔科	117818	野崎 淳平	徳島市民病院	総括部長	33	○	日本麻酔科学会指導医・認定医、日本専門医機構麻酔科専門医、麻酔科標榜医、平成24年度指導医講習会受講済	344677	1992年5月18日	030954501	3、4(030954501)
麻酔科	118832	山崎 理絵	徳島市民病院	主任医長	20	○	日本麻酔科学会専門医・指導医、麻酔科標榜医、令和5年度指導医講習会受講済	446239	2005年4月4日	030954501	4(030954501)
麻酔科	123832	合田 かおる	徳島市民病院	主任医長	14	○	日本麻酔科学会認定医、麻酔科標榜医、令和6年度指導医講習会受講済	492824	2011年3月25日	030954501	4(030954501)

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030954

別紙4
臨床研修病院の名称: 徳島市民病院(No.6)

担当分野	職員番号	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
								番号	年月日		
麻酔科	125827	近藤 早紀	徳島市民病院	医長	8	×	日本専門医機構麻酔科専門医、麻酔科標榜医	540075	2017年3月23日	030954501	4(030954501)
精神科	125829	前田 拓也	徳島市民病院	医長	7	×		554675	2018年4月2日	030954501	4(030954501)
病理	114822	堀口 英久	徳島市民病院	総括部長	36	○	日本病理学会病理専門医、日本臨床細胞学会細胞診専門医、日本脳神経外科学会専門医、日本臨床研修指導医、徳島大学非常勤講師、平成26年度指導医講習会受講済、平成28年度プログラム責任者養成講習会受講済	320256	1989年5月22日	030954501	3、4(030954501)

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：徳島市民病院（徳島県）

研修プログラムの名称 徳島市民病院卒後臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
徳島市民病院	030954	基幹型	徳島県	960時間	月4回程度 宿日直許可あり	約3,900時間 対象となる臨床研修医12名 （2024年度）	適用 申請中 申請予定
徳島大学病院	030662	協力型	徳島県	960時間	臨床研修医の当直・日直なし	235時間 対象となる臨床研修医26名 （2023年度）	適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。